

令和元年度国立大学改革強化推進補助金(国立大学経営改革促進事業)
採択事業フォローアップにおける所見について

本学の経営改革構想である「大阪大学の強みを活かした「知」と「人材」と「資金」の好循環システムの基盤構築」の取組の進捗状況について、国立大学改革強化推進補助金(以下、本補助金)に採択された事業として、令和2年11月30日に国立大学改革強化推進補助金に関する検討会(以下、検討会)によるフォローアップヒアリングが実施されました。

その結果、以下のとおり本補助金を活用した取組のみならず、本学の経営改革全体として、様々な観点から高い評価を受けました。

採択事業フォローアップにおける検討会からの所見(主な観点を抜粋)

- ✓ 文理横断的なバランスのとれた経営改革の取組の進展
- ✓ 社会ニーズにスピード感をもって的確にフィットする形で大学改革が進行
- ✓ 社会ソリューションイニシアティブや ELSI センターなど大阪大学独自の教育研究が進行
- ✓ コロナ禍に対する迅速かつ秀逸な対応
- ✓ 「トップダウン」と「ボトムアップ」を両立させる方向でのガバナンス改革の進展

本学は、指定国立大学法人として令和4年度からの第4期中期目標期間に向けて、全学一丸となって「社会との共創による『生きがいを育む社会』の創造」を目指し、大学経営の更なる高度化を図っていきます。

【関連リンク】

コロナ新時代における大阪大学の取組 -社会との共創による『生きがいを育む社会』の創造-

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/info/corona/newera>

(令和2年7月公表)